

2023年4月26日
茨城県保健医療部健康推進課
課長補佐（総括）庄司（内線 3220）
直通：029-301-3220

茨城県肝炎医療コーディネーターステップアップ講習会受講者に係る 個人情報の流出事案について

健康推進課において、肝炎医療コーディネーター*の更新に係るステップアップ講習会の受講結果を受講者番号のみホームページに掲載すべきところ、誤って個人情報を含む受講者名簿を掲載していた事案が発生いたしましたので、公表いたします。

関係者並びに県民の皆様の信頼を損ねる事案を起こしてしまったことを深くお詫び申し上げますとともに、同様の事案を発生させないよう、再発防止に努めてまいります。

※肝炎医療コーディネーターとは、医療機関等で肝炎患者の治療や医療費、就労などの相談を行う者

1 流出のあった個人情報

肝炎医療コーディネーターの名簿 757名

(医療機関等名、氏名、職種、医療機関等の所在地及び電話番号、うちメールアドレスは362名)

2 事実の経緯

- 職員Aが、ステップアップ講習会受講者名簿を基に「受講者番号リスト」を作成し、ホームページに掲載するためPDF化した。その際、受講者名簿も誤ってPDF化したことに気づかず、ホームページに掲載する旨を職員Bと共有した。
- 職員Bは、ホームページ掲載画面は確認したが、PDF資料の詳細な内容までは確認しなかった。
- そのまま職員Aがステップアップ講習会受講者名簿を含めた「受講者番号リスト」のPDFを2022/10/18（火）に掲載した。
- 2023/4/20（木）に県庁内職員よりメールアドレスが掲載されていると受電があり、直ちにホームページを確認し、20時に削除した。
- 2023/4/25（火）に個人情報の流出があった旨の謝罪文をメールまたは郵送した。

3 原因

- 受講者番号以外の情報をPDF化してしまった。
- ホームページに掲載する際、掲載内容を精査していなかった。

4 再発防止策

- PDF化の方法について、職員に再周知する。
- ホームページに掲載する際は、上席を含む複数人で内容の確認をする。これらの対応について課員全員に周知を徹底する。
- 当課におけるホームページについて、掲載内容を精査し、必要な内容のみを掲載する。
- 課員全員に対して、個別に情報セキュリティポリシーの遵守徹底と、個人情報を扱う業務における点検を指示し、再発防止の徹底を図る。